



UNWTO Regional Support Office for Asia and the Pacific
世界観光機関（UNWTO）アジア太平洋センター

2016 年 10 月 24 日

国連世界観光機関（UNWTO）

世界観光指標（World Tourism Barometer）2016 年 9 月号

本報道発表の原文（英語）は、下記リンクにてご覧いただけます。

世界観光指標原文（英語）は、UNWTO 本部での準備完了次第、

下記リンクにて抄録（無償）及び全文（有償）をご覧いただけます。

<http://mkt.unwto.org/barometer>

PR No. 16067

マドリッド

2016 年 9 月 29 日

2016 年前半の国際観光客到着数は 4%増加

2016 年 1～6 月の世界の国際観光客到着数は前年同期比 4%増となった。UNWTO の最新の世界観光統計指標によると、世界のデスティネーションは 2015 年に対し 2,100 万人多い 5 億 6,100 万人の観光客（1 泊以上の訪問客）を受入れた。

アジア・太平洋は前年より 9%増の到着数を受入れ、2016 年前半では世界の全地域の中で最高の成長となり新たな力強さをみせた。米州の到着数は中央アメリカや南アメリカの増加に牽引され 4%増となった。ヨーロッパ(3%増)は堅調な成長がみられるデスティネーションが低迷するデスティネーションを相殺し、それぞれ様々な結果が見られた。アフリカ(5%増)はサハラ以南地域が力強い回復を示した一方で北アフリカは低迷が続いている。中東の限られたデータであるが、デスティネーションにおいて違いはあるものの、この 6 か月間の到着数は 9%減と推定している。

UNWTO タレブ・リファイ事務局長は「観光は世界の経済部門において最も回復力を持つ一部門であることを証明してきた。観光は非常に多くの雇用を創出すると同時に、世界の人々に対しより良い未来展望を提供することが我々の最も重要な課題の一つである。また観光は自身の恐怖感や不信感を取り除き、固定観念を打破し、世界中の多様な背景を持った人たちとの絆を作り出す。」と述べた。

また「安全及び安心は観光開発の主要な柱であり、我々は安全で且つ安心して滑らかな旅行の枠組みを構築するために共通の行動を強化する必要がある。お互いに壁を作ったり非難しあったりする場合ではない。共通のビジョンと連帯責任に基づいた連携を構築するときである。」と付け加えた。

地域別実績

アジア太平洋の国際観光客到着数の成長は堅調な域内の需要に牽引され 6 月までに 9%増となった。オセアニア(10%増)がこの成長を牽引し、これに北東アジア、東南アジア(9%増)及び南アジア(7%増)も続いた。

ヨーロッパの国際観光客到着数は 2016 年 1～6 月は 3%増となりそれぞれのデスティネーションにおいて様々な結果がみられた。北ヨーロッパと中央・東ヨーロッパは共に 5%増となった。多くのデスティネーションは上向きの結果であったが、西ヨーロッパ(1%増)と南・地中海ヨーロッパ(2%増)は共に低調であった。

米州の国際観光客到着数は世界の平均並みに半期で 4%増となった。米国の強いアウトバウンド需要は同地域全体のデスティネーションに恩恵を与えた。中央アメリカ及び南アメリカ(共に 6%増)が成長を牽引し、カリブ海地域及び北アメリカは 4%増となった。

アフリカは、入手可能な限られたデータであるが国際観光客到着数が 5%増となった。サハラ以南地域(12%増)は力強い回復を見せたが、北アフリカは 9%減となった。中東の国際観光客到着数はデスティネーションによって差はあるが 9%減少したと推定される。

本年後半は明るい見通し

今年前半の国際観光客到着数は通常年間の総数の 46%を占めている。同年の後半の見通しは全体的に前向きである。7 月又は 8 月までに既に報告されている現在、夏のピークシーズである北半球の国々が継続した成長を見せている。また、UNWTO 専門家委員は 5～8 月の結果を前向きに評価しており、9～12 月についても前半期と同様の範囲内で推移すると予測している。中でもアフリカ、米州及びアジア太平洋は最も確実とみているが、他方でヨーロッパや中東は幾分注意していく必要があると見ている。

送客市場により様々な海外旅行需要

世界最大の送客市場である中国は、域内及び域外のデスティネーションに恩恵を与えつつ、国際観光支出において引き続き 2 桁の成長となった (2016 年の第一四半期、20%増)。世界第 2 位の送客市場である米国は、アウトバウンド旅行において米ドル高に支えられ 7 月までに国際観光支出が 8%増となった。3 番目の大きな市場であるドイツは 7 月までに 4%増加を報告した。2016 年上半期のアウトバウンド旅行への堅調な需要を示している他の市場は、スペイン(20%増)、ノルウェー(11%増)、オーストラリア(10%増)及び日本(6%増)であり、一方でロシアとブラジルの支出は両国市場の経済的な制約と通貨の下落により引続き低調を維持した。

関連リンク：

UNWTO 世界観光指標 (ダウンロードはこちらから)

<http://mkt.unwto.org/barometer>

UNWTO ツーリズムハイライト 2016 年 (日本語版)

<http://unwto-ap.org/wp-content/uploads/2016/09/Tourism-Highlight-s-20116.pdf>

2015 年国際観光 インフォグラフィック

<http://media.unwto.org/content/infographics>

○UNWTO World Tourism Barometer (UNWTO 世界観光指標「バロメーター」)とは

UNWTO 世界観光指標（「バロメーター」）は最新の世界の観光動向を示す統計指標で、UNWTO 本部から、年 6 回を目処に公表されます。UNWTO アジア太平洋センターでは、本部の公表にあわせてタイムリーに情報提供しています。

○国連世界観光機関（UNWTO）アジア太平洋センターについて

UNWTO は、1975 年 1 月に観光に関する国際機関として設立され、2003 年に国連の専門機関に移行した観光に関する世界最大の国際機関です。観光の地位・競争力の向上、持続可能な観光の推進、観光を通じた貧困削減や開発の推進等を支援しています。

UNWTO アジア太平洋センターは、UNWTO 唯一の地域事務所として、1995 年に設立され、2012 年 12 月に奈良へ移転しました。同センターではアジア太平洋地域の交流促進を図り、観光を通じた経済発展や国際相互理解の増進を図るために、国際会議、セミナー、シンポジウムの開催や調査研究業務を行っています。

(お問い合わせ先)

国連世界観光機関(UNWTO)アジア太平洋センター
(一般財団法人アジア太平洋観光交流センター)

担当：藤永、吉田

電話：0742-30-3880 Fax：0742-30-3883

E-mail: info@unwto-aptec.org

(メディア専用窓口)

UNWTO 本部 コミュニケーションプログラム

E-mail: media1@unwto.org

※本部へ直接、英語でお問合せください。

お問い合わせ方法に関するお問合せは、
UNWTO アジア太平洋センターにお問合せください。